

2010年度 自己評価書

学校法人藤学園 旭川藤女子高等学校

1 本年度の重点目標

○建学の精神に基づき、(1) 女子校としての使命を果たす、(2) カトリック学校としての使命を果たすことを目指した教育にあたる。

○進路実現のために、それぞれのコースの特長を活かし、最終的には大学合格者数を伸ばす教育内容を具体化する。

2 本年度の経営方針

1. 会議、研修などを通して、「藤の精神」と学校のめざす方向性（重点目標）を教職員全体が共有し、共通理解のもとに進むことができるようになる。

2. 現在、学校が置かれている状況の中での課題、問題点を明確にし、変更、実施すべきものについて優先順位を明確にし、即実行すべき内容は年度途中からでも実行する。

3. 学校活動と募集活動は両輪であるという意識のもと、教育活動を展開する。また、すべての教職員の動きが生徒募集にかかわるという意識を持ちながら、魅力ある本校の姿を打ち出す。

4. 教職員の資質向上のために、研修を活性化させる。

3 評価方法

評価方法は、次のとおり4段階とする。

A 十分達成されている。

B 達成されている。

C 取り組まれているが、成果が十分でない。

D 取り組むが不十分である。

4 自己評価結果

| 分野 | 評価項目 | 自己評価 | |
|-------------|------------------------------------------------------------------------|------|--------------------------------------------|
| | | 達成状況 | 改善の方策 |
| 教育目標・教育課程など | 1 日常の教育活動は、建学の精神や校訓が生かされるように行われていると思いますか。 | A | 建学の精神を考える機会を折を見て設定し、意識の向上に努める。 |
| | 2 今年度の重点目標を達成すべく教育課程の編成はなされていると思いますか。 | B | 各コースの特徴と実績へ繋げる十分な成果を教育活動に反映させるべく検討を加える。 |
| | 3 本校はカトリック・ミッションスクールとしての役割を果たしていると思いますか。 | A | ミッションスクールとしての役割を再度確認し、本校としての土台を確認する。 |
| | 4 本校は女子校としての役割を果たしていると思いますか。 | A | 女子校に期待されているものを時代の流れの中で確認し、それを反映させる学校活動を検討。 |
| | 5 本校は、3つのコースを設置して教育を行っていますが、特色ある教育が十分に行われていると思いますか。 | B | コースの成果と問題点を確認し、特色あるプログラムを確認してゆく。 |
| | 6 本校では、教育活動について学年通信、学級通信、進路通信、ホームページ、学校だよりなどを通じて情報を発信していますが、十分だと思えますか。 | A | より効果的な発信内容と時期を常に検討する。 |
| | 7 生徒は本校の学校生活に満足していると思いますか。 | A | 生徒にとって何が満足できる要因なのかを常に把握し具現化する柔軟さを持つ。 |

| | | | | |
|------|----|--------------------------------------------|---|----------------------------------------------|
| 学習指導 | 8 | 生徒は目標を持って学校生活を送っていると思いますか。 | B | 目標を意識させるホームルーム活動や面接を実施する。 |
| | 9 | 生徒は必要な家庭学習をしていると思いますか。 | C | 進路指導の一環として家庭学習の取組みについて担任、教科担当者が具体案を協議する。 |
| 生徒指導 | 10 | 生徒や先生は挨拶が良くできると思いますか。 | B | 人間関係の基本である挨拶の重要性を機会あるごとに説く。 |
| | 11 | 生徒の問題行動が発生したときの教員の指導体制、連携、役割分担についてどう思いますか。 | B | 組織として動き、指導する体制を常に確認する。 |
| | 12 | 本校の特別支援体制についてどう思いますか。 | A | 対象生徒が増加する中、カウンセラーとの連携とともに、研修などで教員の対応力を向上させる。 |
| 指導路 | 13 | 進路実現のための学校体制は十分だと思いますか。 | B | 重点目標を具現化するため、教育企画部を中心とした学年、コースの連携を強化する。 |
| 学校活動 | 14 | 生徒は部活動に積極的に参加していると思いますか。 | B | 積極的な活動への参加を指導する。 |
| | 15 | 本校の学校行事は建学の精神や教育目標に照らし合わせた時、充実していると思いますか。 | A | 本校の特徴を生かした学校行事の工夫を心がける。 |
| | 16 | 生徒会活動や学級活動は充実していると思いますか。 | A | 生徒一人一人が生徒会、学級を構成する一人として意識できるよう教師がかかわりを持つ。 |
| | 17 | 本校は、清掃・美化活動に十分に取り組んでいると思いますか。 | A | 女子生徒として清掃を習慣化できるように指導を心がける。 |
| 学校運営 | 18 | 各分掌は、必要により相互に連携を図りながら課題解決に努めていますか。 | B | 部長主任会議をより効果的な連携の場として課題解決を図る。 |
| | 19 | 学年団は、担任、副担任連携のもと、組織的に運営されていますか。 | B | 学年主任のリーダーシップの下、役割を明確にして連絡、報告、相談を密にする。 |
| | 20 | 学級担任や教科担任、部活顧問などが連携を図って、生徒指導、進路指導に努めていますか。 | B | 情報交換を密にして、生徒指導、進路指導にあたる。 |
| | 21 | 本校は保護者との連携を蜜にし丁寧な対応を行っていますか。 | A | 保護者との丁寧な対応を常に心がける。 |
| | 22 | 本校では、前年度の反省が次年度の計画に活かされていますか。 | B | 部長主任会議をより効果的な連携の場として課題解決に生かす。 |
| | 23 | 校内の研修体制は十分だと思いますか。 | B | 喫緊の課題を常に把握し、タイミングよく研修を実施する。 |
| | 24 | 本校の危機管理体制は十分だと思いますか。 | A | 危機管理マニュアルの確認、更新の実施。 |
| 施設備設 | 25 | 本校の施設設備などの教育環境は、整備、充実していると思いますか。 | B | 教育効果をあげるために必要な施設設備の更新を図る。 |
| 活募集 | 26 | 本校の生徒募集活動は学校全体の活動として取り組まれていますか。 | B | 一つ一つの学校活動、教職員の言動が募集活動につながっているという意識を持つ。 |

5 総合的な評価結果

| 総合評価 | 理 由 |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| B | 情報の発信や特別支援体制の強化など大きく改善された。また、個々の教育活動は評価できるものもあるが、まだ組織としての連携に課題がある。学校のあり方を見直す流れを継続させ、魅力ある学校作りを進めてゆく。 |